

こんなぼくを受け入れてくれた 担任や校長先生に感謝！！

- 僕を肩車して鬼ごっこしてくれた坪井先生
- 大好きな理科の実験をしてくれた木村先生
- 小学校から高校まで、ずっとギターを教えてくれた川瀬先生

何よりも、こんなぼくを「受け入れようとしてくれる気持ち」が態度で分かって嬉しかった。

「困った子」は「困っている子」

「困った子だ！」と嘆いているのは、大人の勝手な視点

☆実は一番困っているのは

その子ども本人

子どもの困り感に寄り添うこと

「心理検査の活用」と「応用行動分析」

本来判定に使うためのものではない

☆K-ABC・K-ABC2

☆田中ビネー

☆WISCIV・WISCV

☆新版K式

☆なぜ顔を上げないか→



個の知的特性等を把握し、その高低やバラツキからその子に合った支援を考える材料にするもの

最新の研究結果から

自閉症の子どもたちは相手の気持ちを読み取ることができる？

「この大人は、自分を受け入れる気持ちがあるかどうか？」を試してくる

◎受け入れてくれそう→大すき

▲受け入れる気持ちがない→大嫌い

※本当の専門性とは

「どんな大変な子も受け入れる姿勢！」

叱られる子は負のスパイラルに陥っている

できない→叱られる→自信がなくなる
→やらない→叱られる→ふてくされる
→怒鳴られる→逃げる（反抗する）
→もっともっと怒鳴られる

◆自己肯定感をなくしていく

「俺はどうせバカだから・・・」

「どうせ 私には できないし・・・」

「はじめから やらない方がいいや」

ほめることでよいスパイラルに変えていく

できる→ほめられる→自信がつく→やる
→またほめられる→もっともっとやる
→どんどんできる→更にほめられる
→より高い目標に向かって取り組む

◆自己肯定感を高めていく

「ぼくは、計算は得意なんだ。」

「調理が好きでコックさんになりたい」

「勉強は苦手だけどやさしい子です」

「通常の教育」と「特別支援教育」の違いを一言で表すと……

《通常の教育》

できないことへのチャレンジ教育

※今までのできた自信があるからできる。

《特別支援教育》

できることからの出発教育

※やらせでもよい。まずは、できた経験を沢山積むことで自信となり自己肯定感が高まる



子どもたちにやらせる方法(1)

行動を起こすときの条件から考える

1. **楽しい** おもしろい やってみたい
2. **できる** わかる 上達する
3. **ほめられる** 表彰される
4. **こわくない** 安全

(例) 宿題をやらない理由と
すすんで取り組ませるためには？

子どもたちにやらせる方法(2)

取り組ませ方の工夫

×親や先生が決める

- ・僕が決めたんじゃない

◎本人に選択させる

○選択するとは本人が決めたこと

○メリットとデメリットを事前に説明

×本人に考えさせる

- ・そうなるとは思わなかった
- ・わかっていたらやらなかった

もぐら叩き教育はダメ パートⅠ
幹を見て、本質、原則で指導方法を考える

□厳しくしかること・徹底すること

- ・大人だったら警察に捕まること
- ・人に迷惑をかけること

■ゆるすこと・ある程度見逃すこと

- ・警察に捕まらない 迷惑をかけない
- ・本人だけの問題

もぐら叩き教育はダメ パートⅡ
幹を見て、本質、原則で指導方法を考える

□絶対にやらせること

- ・大人になったらやること

■ゆるすこと・ある程度見逃すこと

- ・大人になってやらないこと

保護者や指導者からのよくある
お悩みについて具体例を通して
お答えします

①「片付けが苦手な子」に対する支援方法
なぜ片付けることができないか？

×複数の指示が混在している

1 集める 2 分ける 3 整頓

この3つを分けて順に指導する

具体的には

まず「集める」ことから始める

②「時間が守れない子」に対する支援方法
なぜ時間を守ることができないか？

×気持ちの切り替えが苦手

口の指示ではなく音楽を活用

園や学校も同じことをしている

具体的には

気持ちを切り替える音楽を流す

③「友だちがいない子」に対する支援方法
なぜ友だちがいないのか？

×受け入れる子がない

受け入れてくれる大人を創る

本人より幼い周りが悪い！

具体的には

まず、大人の友だちを増やす

④「ゲームを止めない子」に対する支援方法
なぜゲームを止められないか？

×事前の約束を決めていない

自分が決めたことは守らせる

甘やかせてはいけない

具体的には

「ゲーム貯金」という指導法

子どもたちを共感的に理解する気持ちを大切に
一人一人のよさを認めて伸ばしていく療育を！



**みんな違って、みんないい！
明るい将来の見通しをもって支援していきましょう。**

ご清聴ありがとうございました。

ご清聴ありがとうございました

オススメ

ほめる育て方や進路についてわかる本！

①特別支援教育って何？

②特別支援が必要な子どもの進路の話

③特別支援が必要な子どもの「就労・進学・進路」相談室

④特別支援が必要な子どもの高等学校進学の話

WAVE出版→書店・アマゾン等で購入可能！

